

平成29年度 一般会計当初予算の概要

当初予算のアウトラインについて……………	1
1. 会計別予算額一覧表……………	5
2. 歳入予算の概要……………	6
3. 歳出予算の概要……………	8
(1) 目的別歳出予算	
(2) 性質別歳出予算	
4. 一般会計当初予算の推移……………	11
5. 基金残高と市債残高の見込……………	12
6. 事業の概要……………	13
7. ふるさと島づくり寄附金充当事業……………	30



平成29年度当初予算のアウトラインについて

一般会計の予算規模 469億円 H28比+24億円(+5.4%)

主な増額理由: 特定有人国境離島地域社会維持推進事業13億62百万円皆増、
合併特例債事業9億27百万円増

平成28年度見直しの「佐渡市将来ビジョン」で掲げる5つの戦略(産業の振興、観光地域づくりの推進、交通ネットワークの充実、佐渡活性化に向けた地域づくり、災害に強い島づくり)を重点に、平成29年度の予算編成を行いました。

歳入のポイント

市税の減額、国庫支出金・基金繰入金・市債の増額

市税

H28 51億23百万円 H29 50億93百万円 30百万円(0.6%)

個人市民税 12百万円、固定資産税 11百万円、入湯税 11百万円

国庫支出金

H28 30億98百万円 H29 37億43百万円 +6億45百万円(+20.8%)

地域社会維持推進交付金(特定有人国境離島)+7億87百万円、地方創生推進交付金+1億50百万円

基金繰入金

H28 30億97百万円 H29 37億80百万円 +6億83百万円(+22.1%)

財政調整基金繰入金 H28 19億50百万円 H29 25億円 +5億50百万円(+28.2%)

市債

H28 53億64百万円 H29 63億12百万円 +9億48百万円(+17.7%)

合併特例債 H28 23億60百万円 H29 34億8百万円 +10億48百万円(+44.4%)

歳出のポイント

特定有人国境離島地域社会維持推進事業の創設による物件費・補助費等の増額

○物件費

H28 65億28百万円 H29 67億32百万円 +2億4百万円(+3.1%)

特定有人国境離島地域社会推進事業+2億37百万円

○補助費等

H28 53億55百万円 H29 61億72百万円 +8億17百万円(+15.3%)

特定有人国境離島地域社会推進事業+11億21百万円

普通建設事業の増額

合併特例債事業

H28 27億95百万円 H29 37億22百万円 +9億27百万円(+33.2%)

両津湊・河崎地区統合保育園移転改築事業+10億25百万円、旧佐渡会館解体事業+3億29百万円、旧相川支所解体事業+2億41百万円、両津支所・公民館・図書館建設事業+4億54百万円、支所・行政サービスセンター庁舎整備事業 9億88百万円

その他普通建設事業

H28 51億46百万円 H29 54億9百万円 +2億63百万円(+5.1%)

道路橋りょう維持補修事業+70百万円、道路橋りょう改良舗装事業+75百万円、農道・林道維持管理事業+27百万円、林道整備事業+50百万円

職員数の削減等による人件費の抑制

○人件費

H28 72億9百万円 H29 70億75百万円 1億34百万円(1.9%)

重点事業の取組

持続可能な循環型社会の実現に向けた経済活性化を目指し
「佐渡市将来ビジョン」に掲げる
五つの戦略を重点的に取り組む

1. 産業の振興

農林水産業の振興

・佐渡米品質向上プロジェクト事業	3,278万円
・規模拡大経営安定化事業(複合経営化・規模拡大)	394万円
・規模拡大経営安定化事業(担い手の育成)	626万円
・新規就農者等受入体制整備事業	3,752万円
・農業経営ビジョン策定事業	15万円
・輸送コスト低廉化事業(特定有人国境離島)	1億 42万円
・海上輸送費支援事業(離島活性化交付金)	5,630万円

雇用の確保につながる起業・第二創業等の推進

・創業・事業拡大等支援事業(特定有人国境離島)	2億6,700万円
・キャリアアップ助成事業(雇用促進の支援事業)	1,200万円

島外への販売戦略と島内循環の仕組みづくり

・メイド・イン・サドブランド創出事業	465万円
・販売網構築事業	2,431万円
・生物多様性戦略推進事業	2,660万円
・観光と他の産業との連携事業	360万円
・地産地消推進事業	419万円

計:5億7,972万円

2. 観光地域づくりの推進

佐渡版DMOを中心とした交流型観光の振興

・滞在型観光促進事業(特定有人国境離島)	2億3,580万円
・ターゲット別戦略構築事業	1,141万円
・観光と他の産業との連携事業	【再掲】
・通年観光推進事業	7,340万円
・インバウンド強化事業	3,222万円

世界遺産登録に向けた受入態勢の整備

・滞在型観光促進事業(特定有人国境離島)	【再掲】
・受入環境整備事業(ソフト)	1,918万円
・受入環境整備事業(ハード)	1,431万円
・文化財公開活用事業(文化財管理事業)	1,324万円
・Wi-Fi整備事業(電算システム整備事業)	3,264万円
・世界遺産保存整備事業	2億 769万円
・世界遺産応援首都圏講演会開催事業(世界遺産登録推進事業)	621万円
・史跡佐渡金銀山遺跡ガイダンス施設整備事業	5,053万円
・文化施設を活かした佐渡の伝統文化発信事業(佐渡学推進事業)	479万円
・島民一丸となった環境美化活動推進事業	6,944万円

計:7億7,086万円

3. 交通ネットワークの充実

航路運賃の低廉化

- ・佐渡航路乗用車航送利用促進事業(航路対策事業) 800万円
- ・航路運賃低廉化事業(島民限定)(特定有人国境離島) 7億5,909万円

交通空白地の解消

- ・島内交通実態調査事業(生活交通確保対策事業) 100万円

計: 7億6,809万円

4. 佐渡活性化に向けた地域づくり

子育て支援の充実

- ・保育料2人目無料化事業 8,807万円
- ・幼稚園授業料減免・2人目無料化事業 187万円
- ・土曜日午後保育と病後児保育事業(公立保育所運営事業) 1,245万円
- ・児童発達支援事業 1,295万円

佐渡版地域包括ケアシステムの構築

- ・地域包括ケア推進事業【介護保険特別会計】 [1億2,912万円]
- ・地域包括ケア推進事業(介護予防支援計画作成事業) 706万円
- ・生活支援体制整備事業【介護保険特別会計】 [611万円]
- ・医療・介護・福祉の人財育成事業 4,553万円

元気で魅力的な地域づくり

- ・若者定住促進事業(交流居住・定住促進対策事業) 2,025万円
- ・新規就農者等受入体制整備事業 [再掲]
- ・大学等と連携した地域活性化実証事業(地域の活力再生事業) 250万円

未来につながる人材の育成と確保

- ・キャリア教育(小・中学校総合学習支援事業) 1,915万円
- ・学生向け奨学金等支援事業(奨学金貸与事業、がんばる若者支援事業) 4,868万円
- ・中小企業人材力向上支援事業(企業支援対策事業) 500万円

計: 2億6,351万円
【介護保険特別会計】を除く

5. 災害に強い島づくり

組織力の向上と人材育成

- ・地域防災リーダースキルアップ事業(災害に強い島づくり事業) 51万円

体制整備

- ・地域の拠点施設等整備事業(公民館施設管理事業) 2,500万円

計: 2,551万円

6. その他の事業

行政改革

- ・電子決裁システム・旅費システム導入事業(総務一般経費) 699万円
- ・ICT技術を活用した窓口サービス向上事業(戸籍住民基本台帳事務事業) 1,974万円

その他

- ・温泉を活用した地域活性化事業(温泉・地域活性化事業) 2,629万円

計: 5,302万円

合計: 24億6,071万円

投資的経費(普通建設事業)のポイント

普通建設事業 H29 91億32百万円
H28比 +11億90百万円(+15.0%)

両津湊・河崎地区統合保育園移転改築事業 + 10億25百万円
 旧佐渡会館解体事業 + 3億29百万円
 旧相川支所解体事業 + 2億41百万円
 両津支所・公民館・図書館建設事業 + 4億54百万円
 支所・行政サービスセンター庁舎整備事業 9億88百万円

【再掲】

うち合併特例債事業 H29 37億22百万円 H28比 +9億27百万円(+33.2%)
 うちその他普通建設事業 H29 54億9百万円 H28比 +2億63百万円(+5.1%)

主要事業

合併特例債事業への取り組み …………… 37億22百万円

- ・両津湊・河崎地区統合保育園移転改築事業 10億25百万円
- ・支所・行政サービスセンター庁舎整備事業 8億5百万円
- ・両津支所・公民館・図書館建設事業 4億54百万円
- ・旧佐渡会館解体事業 3億29百万円
- ・旧相川支所解体事業 2億41百万円
- ・旧し尿処理施設解体事業 2億14百万円
- ・相川小学校屋外環境整備事業 1億55百万円
- ・旧佐和田体育館解体事業 1億54百万円 など

その他の事業(漁港整備・道路整備事業など) …………… 54億9百万円

- ・道路橋りょう改良舗装事業 6億5百万円
- ・漁港整備事業 4億32百万円
- ・県営農業農村整備事業 4億27百万円
- ・繁殖和牛支援施設整備事業補助金 2億58百万円
- ・体育施設整備事業 2億8百万円
- ・社会資本整備総合交付金事業(改築系) 1億63百万円
- ・道路橋りょう維持補修事業 1億55百万円
- ・社会資本整備総合交付金事業(橋梁・舗装・その他修繕) 1億48百万円
- ・埋設農薬最終処理事業 1億37百万円 など

合併特例債事業の全体概要

区分	事業費	合併特例債	備考
平成16～28年度事業	565.8億円	327.8億円	・発行限度額 420.4億円 ・地域振興基金(起債額38億円)は含んでいない。
平成29年度事業	37.2億円	34.1億円	
平成16～29年度合計	603.0億円	361.9億円	

1. 会計別予算額一覧表

(単位:千円、%)

区 分		本年度予算額	前年度予算額	比 較		
				増減額	増減率	
一 般 会 計		46,900,000	44,500,000	2,400,000	5.4	
特 別 会 計	国 民 健 康 保 険	7,496,000	7,799,000	△303,000	△3.9	
	後 期 高 齢 者 医 療	712,200	681,200	31,000	4.6	
	介 護 保 険	8,472,300	8,310,400	161,900	1.9	
	下 水 道	3,350,100	3,305,800	44,300	1.3	
	小 水 力 発 電	25,100	0	25,100	皆増	
	歌 代 の 里	469,600	485,000	△15,400	△3.2	
	す こ や か 両 津	579,000	585,100	△6,100	△1.0	
	五 十 里 財 産 区	192	195	△3	△1.5	
	二 宮 財 産 区	14,230	11,679	2,551	21.8	
	新 畑 野 財 産 区	6,601	3,102	3,499	112.8	
	真 野 財 産 区	6,177	2,030	4,147	204.3	
計		68,031,500	65,683,506	2,347,994	3.6	
水 道 事 業 会 計	収益的	収入	2,856,609	2,462,877	393,732	16.0
		支出	2,824,820	2,739,254	85,566	3.1
	資本的	収入	1,459,821	2,018,300	△558,479	△27.7
		支出	2,047,815	2,684,528	△636,713	△23.7
病 院 事 業 会 計	収益的	収入	2,085,411	2,153,028	△67,617	△3.1
		支出	2,250,125	2,335,140	△85,015	△3.6
	資本的	収入	28,500	28,403	97	0.3
		支出	31,386	30,926	460	1.5

2. 歳入予算の概要

(単位:千円、%)

科 目	本年度予算額		前年度予算額		比 較	
	金 額	構成比	金 額	構成比	増減額	増減率
1 市 税	5,093,381	10.9	5,123,597	11.5	△30,216	△0.6
2 地方譲与税	471,001	1.0	448,001	1.0	23,000	5.1
3 利子割交付金	3,000	0.0	6,000	0.0	△3,000	△50.0
4 配当割交付金	9,000	0.0	17,000	0.0	△8,000	△47.1
5 株式等譲渡所得割交付金	4,000	0.0	16,000	0.0	△12,000	△75.0
6 地方消費税交付金	940,000	2.0	1,065,000	2.4	△125,000	△11.7
7 ゴルフ場利用税交付金	2,000	0.0	2,000	0.0	0	0.0
8 自動車取得税交付金	85,000	0.2	63,000	0.1	22,000	34.9
9 国有提供施設等 所在市町村助成交付金	20,000	0.0	20,000	0.0	0	0.0
10 地方特例交付金	10,000	0.0	10,000	0.0	0	0.0
11 地方交付税	20,200,000	43.1	20,000,000	45.0	200,000	1.0
12 交通安全対策特別交付金	4,000	0.0	3,000	0.0	1,000	33.3
13 分担金及び負担金	234,076	0.5	284,072	0.6	△49,996	△17.6
14 使用料及び手数料	680,342	1.4	735,482	1.7	△55,140	△7.5
15 国庫支出金	3,743,376	8.0	3,098,110	7.0	645,266	20.8
16 県支出金	3,737,569	8.0	3,594,320	8.1	143,249	4.0
17 財産収入	128,682	0.3	136,563	0.3	△7,881	△5.8
18 寄附金	160,261	0.3	126,336	0.3	33,925	26.9
19 繰入金	3,794,360	8.1	3,097,323	7.0	697,037	22.5
20 繰越金	300,000	0.6	300,000	0.7	0	0.0
21 諸収入	967,952	2.1	989,996	2.2	△22,044	△2.2
22 市 債	6,312,000	13.5	5,364,200	12.1	947,800	17.7
歳入合計	46,900,000	100.0	44,500,000	100.0	2,400,000	5.4

※P10 グラフ1参照

(自主財源及び依存財源)

(単位:千円、%)

科 目		本年度予算額		前年度予算額		比 較	
		金 額	構成比	金 額	構成比	増減額	増減率
自 主 財 源	市 税	5,093,381	10.9	5,123,597	11.5	△30,216	△0.6
	分担金及び負担金	234,076	0.5	284,072	0.6	△49,996	△17.6
	使用料及び手数料	680,342	1.4	735,482	1.7	△55,140	△7.5
	財産収入	128,682	0.3	136,563	0.3	△7,881	△5.8
	寄附金	160,261	0.3	126,336	0.3	33,925	26.9
	繰入金	3,794,360	8.1	3,097,323	7.0	697,037	22.5
	繰越金	300,000	0.6	300,000	0.7	0	0.0
	諸収入	967,952	2.1	989,996	2.2	△22,044	△2.2
	計	11,359,054	24.2	10,793,369	24.3	565,685	5.2
依 存 財 源	地方譲与税	471,001	1.0	448,001	1.0	23,000	5.1
	利子割交付金	3,000	0.0	6,000	0.0	△3,000	△50.0
	配当割交付金	9,000	0.0	17,000	0.0	△8,000	△47.1
	株式等譲渡所得割交付金	4,000	0.0	16,000	0.0	△12,000	△75.0
	地方消費税交付金	940,000	2.0	1,065,000	2.4	△125,000	△11.7
	ゴルフ場利用税交付金	2,000	0.0	2,000	0.0	0	0.0
	自動車取得税交付金	85,000	0.2	63,000	0.1	22,000	34.9
	国有提供施設等 所在市町村助成交付金	20,000	0.0	20,000	0.0	0	0.0
	地方特例交付金	10,000	0.0	10,000	0.0	0	0.0
	地方交付税	20,200,000	43.1	20,000,000	45.0	200,000	1.0
	交通安全対策特別交付金	4,000	0.0	3,000	0.0	1,000	33.3
	国庫支出金	3,743,376	8.0	3,098,110	7.0	645,266	20.8
	県支出金	3,737,569	8.0	3,594,320	8.1	143,249	4.0
	市 債	6,312,000	13.5	5,364,200	12.1	947,800	17.7
計	35,540,946	75.8	33,706,631	75.7	1,834,315	5.4	
歳入合計		46,900,000	100.0	44,500,000	100.0	2,400,000	5.4

3. 歳出予算の概要

(1) 目的別歳出予算

(単位:千円、%)

科 目	本年度予算額		前年度予算額		比 較	
	金 額	構成比	金 額	構成比	増減額	増減率
1 議会費	191,973	0.4	193,823	0.4	△1,850	△1.0
2 総務費	8,122,175	17.3	6,918,084	15.6	1,204,091	17.4
3 民生費	10,695,327	22.8	10,277,752	23.1	417,575	4.1
4 衛生費	4,659,045	9.9	4,530,265	10.2	128,780	2.8
5 労働費	25,961	0.1	16,824	0.0	9,137	54.3
6 農林水産業費	4,354,131	9.3	4,025,201	9.0	328,930	8.2
7 商工費	1,531,882	3.3	1,507,546	3.4	24,336	1.6
8 土木費	4,191,915	8.9	3,914,030	8.8	277,885	7.1
9 消防費	2,119,332	4.5	1,985,950	4.5	133,382	6.7
10 教育費	3,552,595	7.6	3,526,800	7.9	25,795	0.7
11 災害復旧費	19,905	0.0	32,900	0.1	△12,995	△39.5
12 公債費	7,395,758	15.8	7,530,824	16.9	△135,066	△1.8
13 諸支出金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
14 予備費	40,000	0.1	40,000	0.1	0	0.0
歳出合計	46,900,000	100.0	44,500,000	100.0	2,400,000	5.4

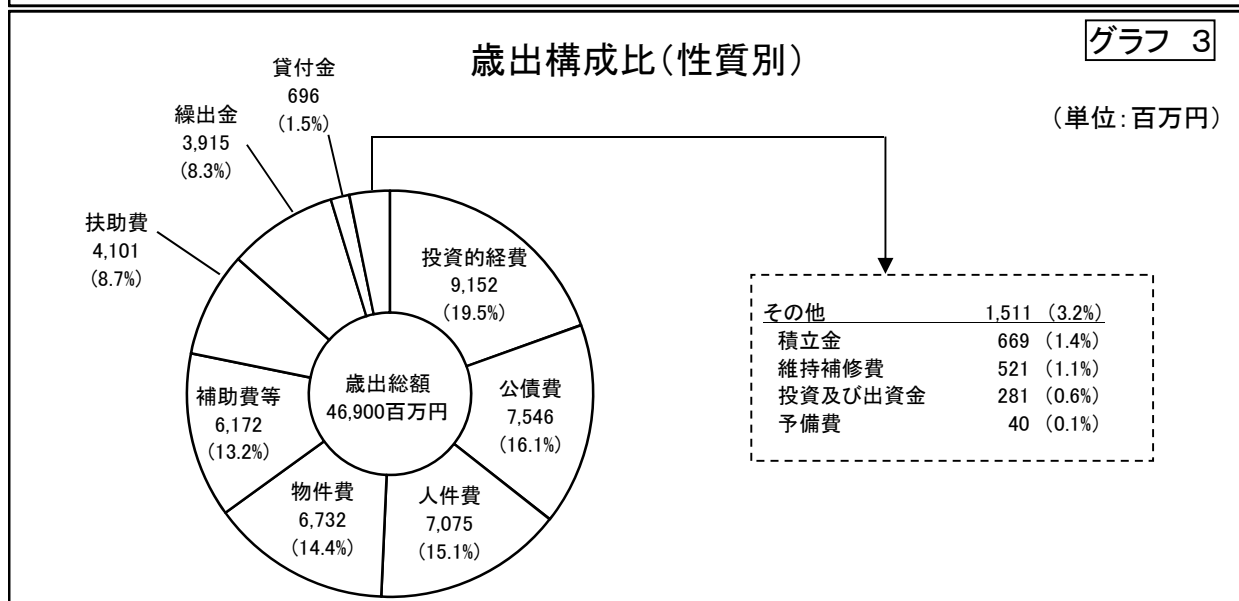
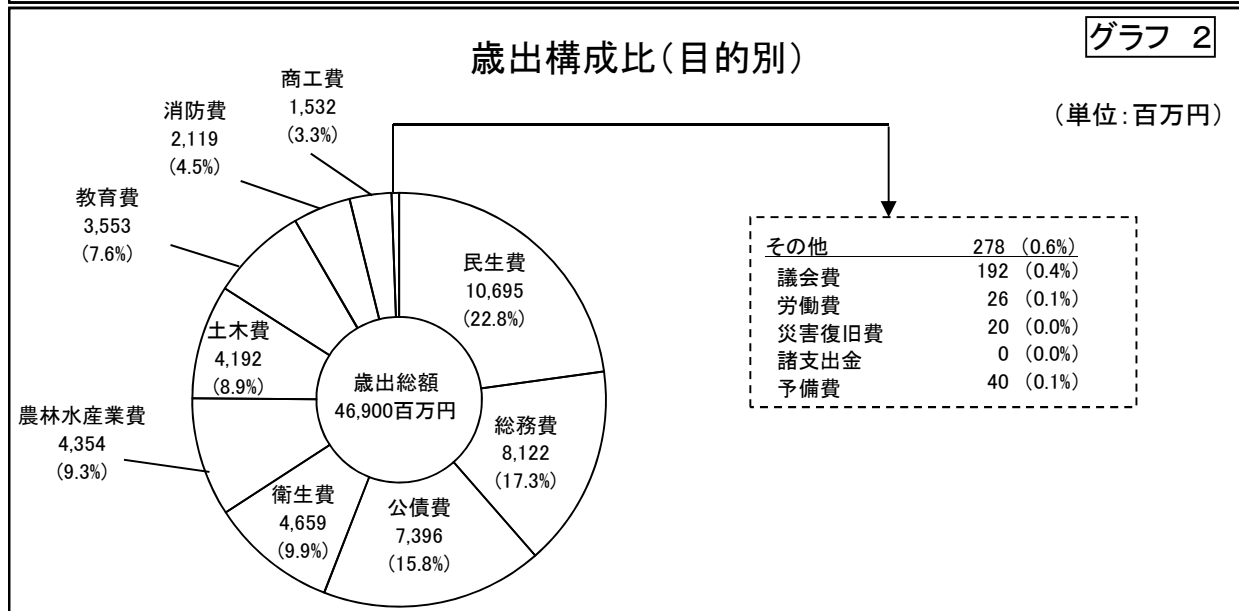
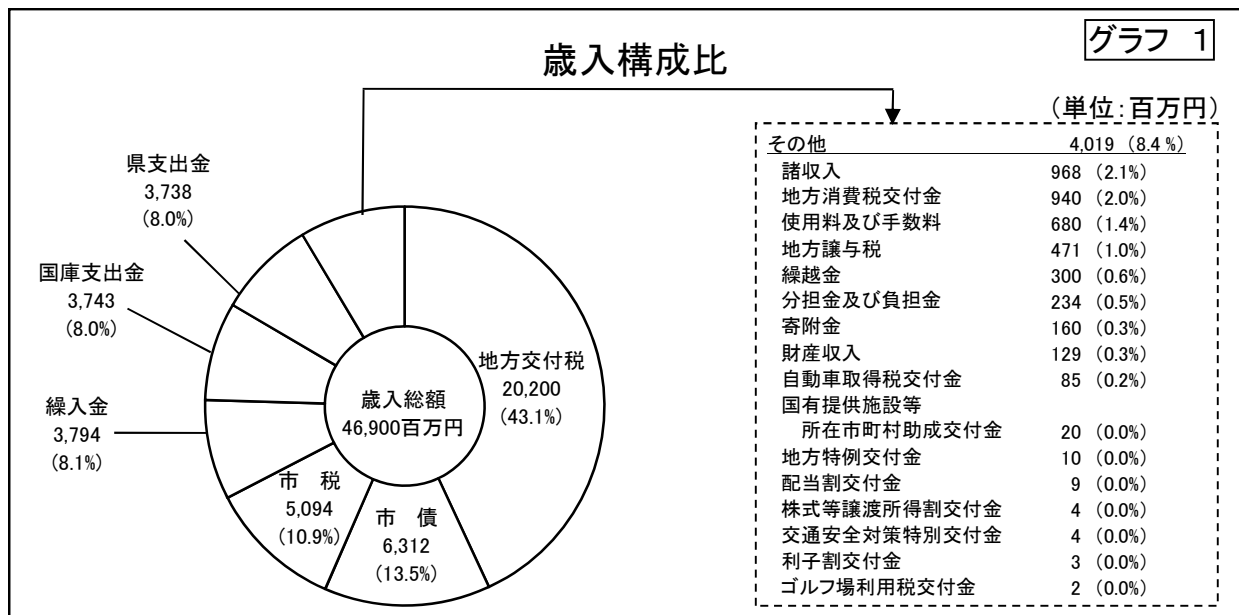
※P10 グラフ2参照

(2) 性質別歳出予算

(単位:千円、%)

科 目	本年度予算額		前年度予算額		比 較	
	金 額	構成比	金 額	構成比	増減額	増減率
1 人件費	7,074,709	15.1	7,208,902	16.2	△134,193	△1.9
2 物件費	6,732,458	14.4	6,528,318	14.7	204,140	3.1
3 維持補修費	521,233	1.1	364,400	0.8	156,833	43.0
4 扶助費	4,100,712	8.7	3,815,955	8.6	284,757	7.5
5 補助費等	6,172,022	13.2	5,354,873	12.0	817,149	15.3
6 公債費	7,545,758	16.1	7,680,824	17.3	△135,066	△1.8
7 積立金	669,202	1.4	675,201	1.5	△5,999	△0.9
8 投資及び出資金	281,510	0.6	260,272	0.6	21,238	8.2
9 貸付金	696,190	1.5	707,841	1.6	△11,651	△1.6
10 繰出金	3,914,537	8.3	3,889,097	8.7	25,440	0.7
11 投資的経費	9,151,669	19.5	7,974,317	17.9	1,177,352	14.8
普通建設事業	9,131,764	19.5	7,941,417	17.8	1,190,347	15.0
合併特例債事業	3,722,478	8.0	2,795,154	6.3	927,324	33.2
その他普通建設事業	5,409,286	11.5	5,146,263	11.5	263,023	5.1
災害復旧事業	19,905	0.0	32,900	0.1	△12,995	△39.5
12 予備費	40,000	0.1	40,000	0.1	0	0.0
歳出合計	46,900,000	100.0	44,500,000	100.0	2,400,000	5.4

※P10 グラフ3参照

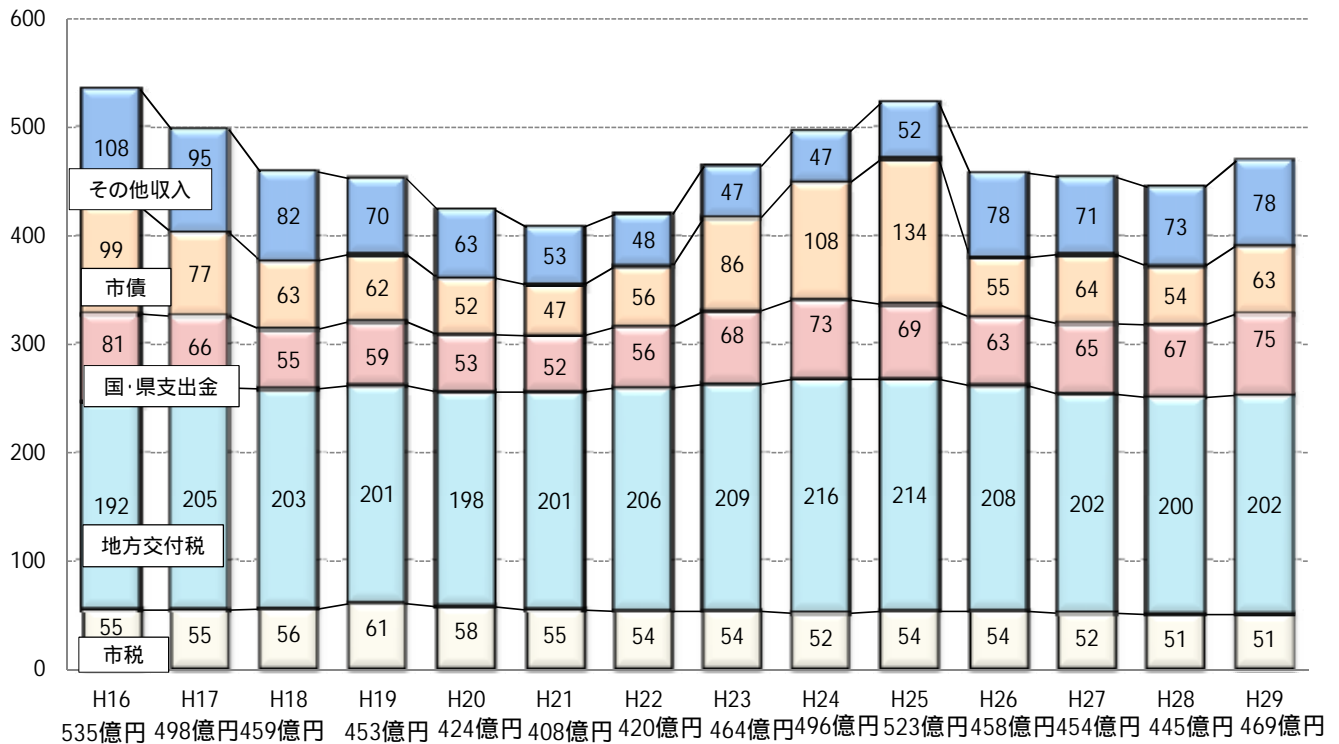


(注)端数処理等の関係で表とグラフの数値が一致しない場合もあります。

4. 一般会計当初予算の推移

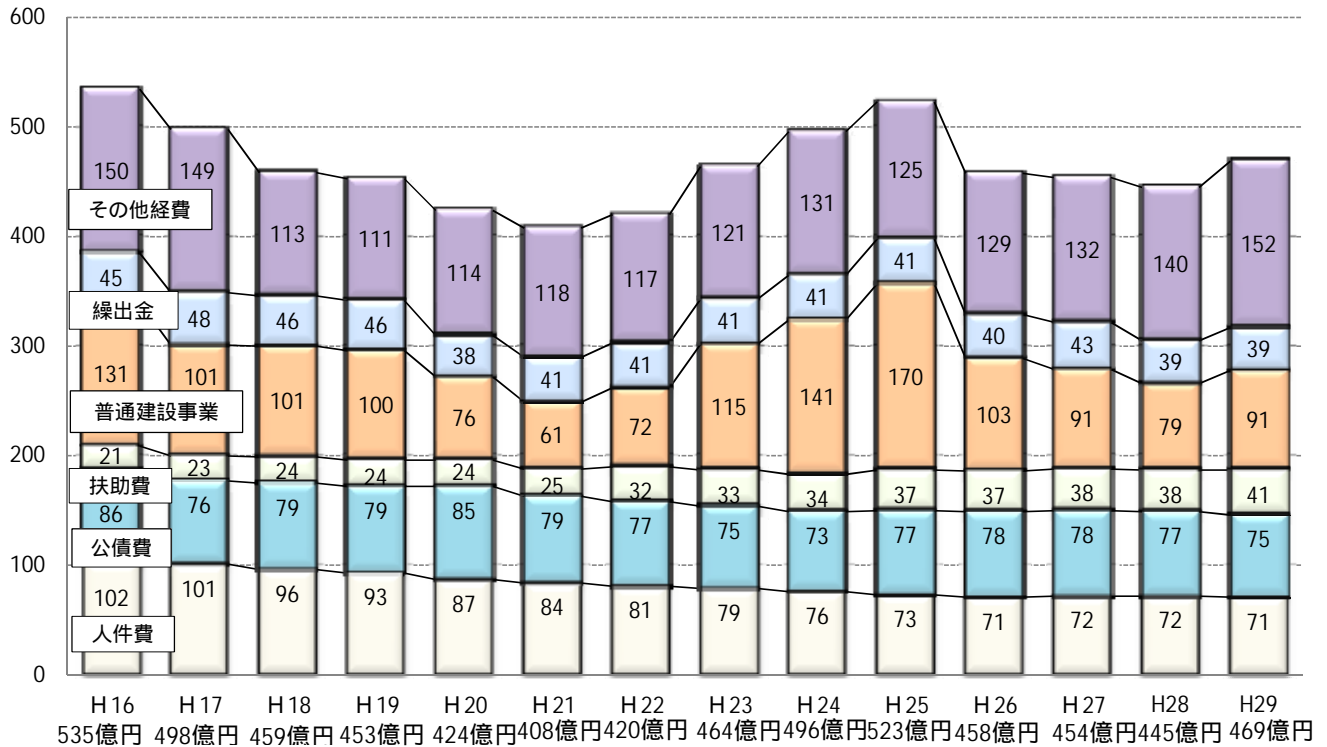
歳入

単位: 億円



歳出

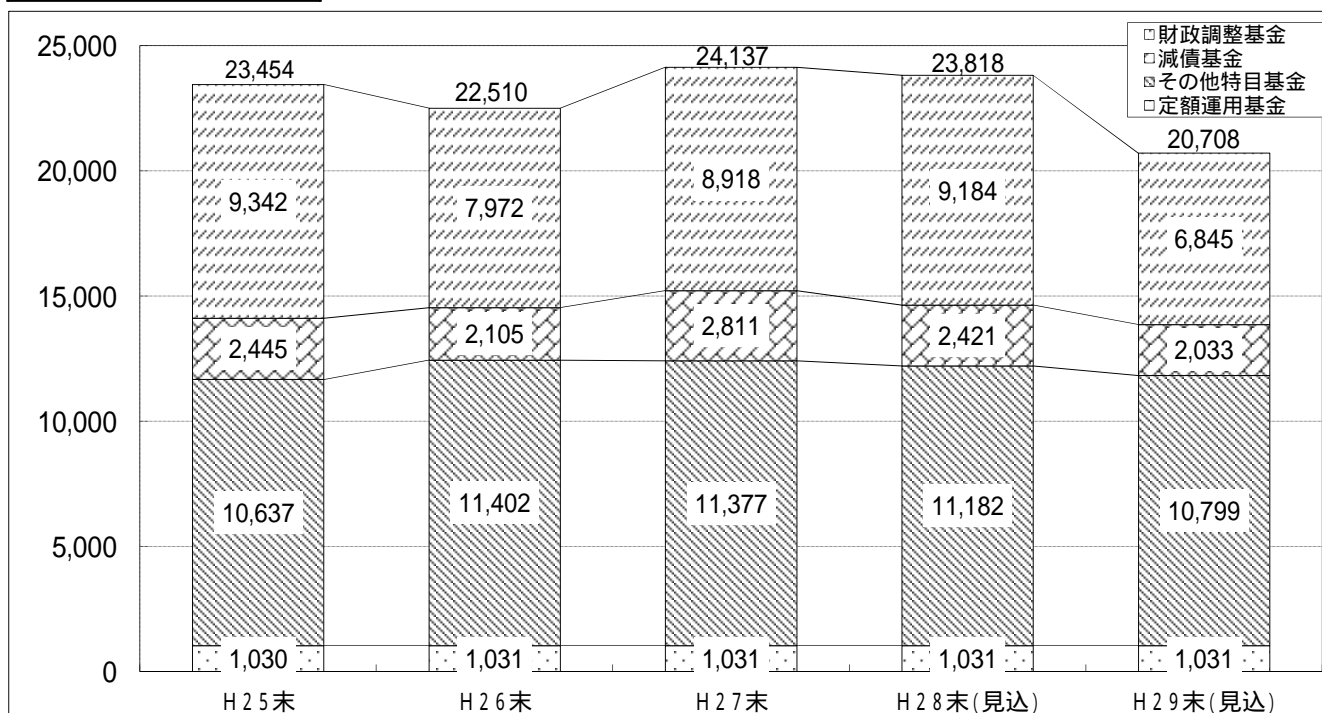
単位: 億円



5. 基金残高と市債残高の見込

基金残高

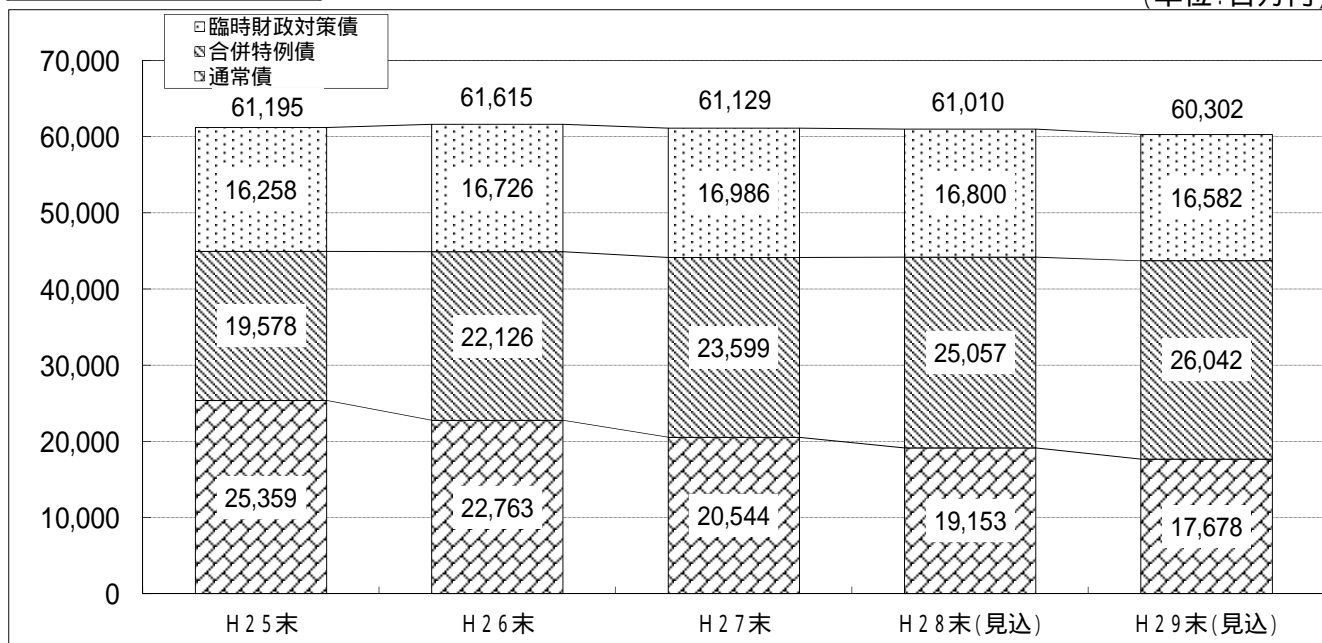
(単位:百万円)



平成29年度以降は、財政調整基金等の逡減を見込む。
平成29年度から、行政庁舎建設基金に1億円ずつ積立てる。

市債残高

(単位:百万円)



臨時財政対策債は、地方交付税の代替として発行する地方債をいい、各年度の発行可能額は、地方交付税の算定とともに国が決定する。
元利償還金の約6割は、地方交付税で措置される(臨時財政対策債100%、合併特例債70%など)。
平成26年度以降は、原則として交付税算入率70%以上の優良債に絞ることで財政の健全化を図る。
ケーブルテレビ特別会計の廃止に伴い、平成26年度からケーブルテレビに係る市債を含める。

6. 事業の概要 目次

～持続可能な循環型社会の実現に向けた経済活性化戦略の実践～

主要事業	
【1】産業の振興	14
農林水産業の振興	
雇用の確保につながる起業・第二創業等の推進	
島外への販売戦略と島内循環の仕組みづくり	
関連事業	
【2】観光地域づくりの推進	17
佐渡版DMOを中心とした交流型観光の振興	
世界遺産登録に向けた受入態勢の整備	
関連事業	
【3】交通ネットワークの充実	19
航路運賃の低廉化	
交通空白地の解消	
関連事業	
【4】佐渡活性化に向けた地域づくり	20
子育て支援の充実	
佐渡版地域包括ケアシステムの構築	
元気で魅力的な地域づくり	
未来につながる人材の育成と確保	
関連事業	
【5】災害に強い島づくり	25
組織力の向上と人材育成	
体制整備	
減災対策	
【6】その他の事業	26
行政改革	
その他	
教育関係事業	
【1】学校教育の推進	28
【2】社会教育の推進	29

事業名に「 」が表示されている事業は平成29年度重点事業です。

I 主要事業

【1】産業の振興

農林水産業の振興

(継続) ◎佐渡米品質向上プロジェクト事業

予算額： 32,784千円

色彩選別機械の導入支援、基本技術の励行等の取組により、一等米比率90%以上の高品質を恒常化し市場評価を高め農家所得の向上を図ります。

**(新規) ◎規模拡大経営安定化事業（複合経営化・規模拡大）
（園芸作物振興事業）**

予算額： 3,945千円

これまでの柿、西洋梨に加え、りんご等対象品目を拡充し、地域条件にあった収益性の高い品目の導入を推進します。また、柿の新植・改植に必要となる苗木は島外から購入していますが、これを島内で生産することで島内での経済循環とともに農家の所得向上を図ります。

(新規) ◎規模拡大経営安定化事業（担い手の育成）（園芸作物振興事業）

予算額： 6,258千円

新規就農者受入用の園地整備を支援し、新たな担い手の受入体制を推進します。

(新規) ◎新規就農者等受入体制整備事業

予算額： 37,523千円

新たな担い手の受入体制を整備するため、新規就農希望者等の宿泊施設及び地域住民との交流スペースを整備します。

(新規) ◎農業経営ビジョン策定事業（集落営農・担い手支援事業）

予算額： 148千円

高収益の施設園芸の導入や各地域に適した農産物の生産、集落営農・大規模法人化・複合経営化など地域の実情に沿った、持続可能で雇用の受け皿となりうる農業を確立させるため、農業再生に向けた中長期的なビジョンを策定します。

(新規) ◎輸送コスト低廉化事業（特定有人国境離島）

予算額： 100,420千円

鮮度が重要となる農水産品の島外出荷にかかる海上輸送コストを低廉化することにより、生産者の所得向上と経営の安定化を図ります。

(拡充) ◎海上輸送費支援事業（離島活性化交付金）

予算額： 56,300千円

佐渡市の産業振興に寄与する戦略産品の移出入に係る海上輸送コストを低減することで、主要産業の活性化を図ります。

(継続) 生きものを育む農法支援事業

予算額： 29,603千円

生きものを育む農法を支援するため、朱鷺と暮らす郷づくり認証制度に合わせ、冬水田んぼ、江の設置等を取組む農業者を支援します。

(継続) 地域資源活用調査・実証事業

予算額： 6,151千円

籾殻堆肥の散布手法とコスト及び施肥効果を検証する実証事業（4年目）を進めるとともに、その結果を基に普及計画を示します。

また、ハウス園芸の拡大と合わせて、竹などの地域資源を活用した熱エネルギー利用を推進するとともに、太陽光等自然エネルギーを活用した農業生産モデルを創出するための調査等を実施します。

雇用の確保につながる起業・第二創業等の推進**(新規) ◎創業・事業拡大等支援事業（特定有人国境離島）**

予算額： 267,000千円

雇用の受け皿づくりを進めるため、雇用機会の拡充に寄与する創業又は事業拡大を行おうとする民間事業者等を支援します。

(新規) ◎キャリアアップ助成事業（雇用促進の支援事業）

予算額： 12,000千円

パートや契約社員、派遣労働者などの非正規雇用労働者を正規雇用化する事業所に対し、事業所が負担する社会保険料の軽減を図るため、国のキャリアアップ助成金（正規雇用等に転換した場合、最大60万円を給付）に上乗せして助成します。

(継続) 創業・中小企業支援融資助成事業（商工業者支援事業）

予算額： 5,226千円

市内で創業・第二創業、農商工連携、6次産業化を目指す者が制度融資を受ける際、又は市内中小企業者が設備投資を目的に制度融資を受ける際に、借入必要額に対する利子相当額の全額もしくは半額を事業者へ助成します。

(新規) クラウドソーシング推進事業（雇用促進の支援事業）

予算額： 1,468千円

ICTを活用した新しい働き方としてクラウドソーシング（在宅ワーク）を推進するため、クラウドソーシングの仕組みを周知し、U・Iターン者や市民が在宅で起業できるよう専門業者による講座を行い支援します。

島外への販売戦略と島内循環の仕組みづくり**(継続) ◎メイド・イン・サドブランド創出事業**

予算額： 4,650千円

サドメシラン認定店舗への集客を図るため、ガイドブックと佐渡アイランドサポーター等を通じたPRを行い、島外への佐渡産品の販売拡大を目指します。また、定期的な商談会（サドメシランサミット）を開催し、佐渡産品の販路・生産量の拡大、雇用の創出を図ります。

(拡充) ◎販売網構築事業

予算額： 24,306千円

朱鷺と暮らす郷の米穀専門店を中心とした販路拡大、販売力強化を図るためのプロモーション活動を展開するとともに、世界農業遺産を活用したブランド力の強化と米を補完する果樹の販路拡大のための調査を実施します。

さらには、販売力の高い農家育成のための支援や地産地消の推進、従来市場にとらわれない農産物の販路を拡大するための地域商社設立の足がかりとなる仕組みを構築します。

(継続) ◎生物多様性戦略推進事業

予算額： 26,599千円

「朱鷺と暮らす郷認証制度」の要件変更や生物多様性認知度の向上など、取組の強化を図り、生物多様性佐渡戦略を推進します。

さらに、世界農業遺産推進会議を設置し、世界農業遺産の保全と活用を具体的に進めることで、地域ブランドの向上による交流人口の拡大と農林水産物のブランディングを強化します。

(新規) ◎観光と他の産業との連携事業

予算額： 3,595千円

地場産食材を活用した郷土料理の提供や、食の満足度を高めるための商品造成支援を行います。また、佐渡土産の認証制度を構築し佐渡産品のブランド化を図ります。

(継続) ◎地産地消推進事業

予算額： 4,190千円

第2次地産地消推進計画（H26～H31）に基づき、「地産地消月間」等を通じて市民の購買行動を助長します。庭先集荷では、高齢者の生きがいを育むとともに、観光施設への販路・生産量の拡大を図ります。

(継続) 地域資源活用調査・実証事業【再掲】

予算額： 6,151千円

関連事業**(継続) 新エネルギー導入事業**

予算額： 11,120千円

新エネルギー普及のための太陽光発電設備や電気自動車等の導入支援とともに、中小企業を中心とした事業所への省エネルギー設備導入の支援を行い、エネルギーコストの低減化と併せて地球温暖化対策を推進します。

(拡充) 佐渡ふるさと島づくり寄附金事業

予算額： 89,548千円

佐渡ふるさと島づくり寄附金の寄附者に、お礼として佐渡産品等を贈呈し、産業の活性化や交流人口の拡大を図ります。

【2】観光地域づくりの推進

佐渡版DMOを中心とした交流型観光の振興

(新規) 滞在型観光促進事業(特定有人国境離島)

予算額： 235,800千円

歴史・文化、自然、食の体験など地域の魅力を高めた旅行商品化や、観光サービスの担い手育成のため、ジェットフォイルの低廉化と、体験宿泊パックの販売や、着地型観光メニューの担い手となるガイド等の育成を支援します。

(新規) ターゲット別戦略構築事業

予算額： 11,412千円

佐渡版DMOの構築による観光地域づくりを推進するため、ターゲットを絞った着地型商品の素地づくりを行います。また、文化的遺産等を活用した体験メニューや地域の人と交流し滞在できるメニュー等の開発により、観光客の滞在日数の増加を図ります。

(新規) 観光と他の産業との連携事業【再掲】

予算額： 3,595千円

(継続) 通年観光推進事業

予算額： 73,402千円

冬期に顧客満足度の高い旅行商品の造成や、各種メディアやICTを活用し、顧客ニーズに的確に応えられるよう効果的なPRとプロモーションを行い、通年観光を推進します。

(拡充) インバウンド強化事業

予算額： 32,224千円

外国人向けサイトへの情報発信や現地でのプロモーション活動、おもてなし英会話対話集の作成、タクシーへのクレジットカード決済機器の導入支援など、外国人観光客への対応を積極的に進めるとともに、クルーズ船の誘致や受入態勢の充実を図ります。

世界遺産登録に向けた受入態勢の整備

(新規) 滞在型観光促進事業(特定有人国境離島)【再掲】

予算額： 235,800千円

(拡充) 受入環境整備事業(ソフト)

予算額： 19,182千円

世界的3資産を始め、佐渡全体を案内できるガイドの養成をするとともに、窓口の一元化に取り組みます。

(継続) 受入環境整備事業(ハード)

予算額： 14,305千円

佐渡のイメージアップと旅行満足度の向上を図るため、公衆トイレの洋式化整備を行います(3か年計画の3年目)。

(新規) 文化財公開活用事業(文化財管理事業)

予算額： 13,244千円

毎年更新される指定文化財の情報について、外国語対応も含め、見学者に文化財を理解してもらうための素材を整備するため、「文化財探訪マップ」の英語版作成と日本語版改訂及び指定文化財解説板の設置を行います。

(新規) Wi-Fi整備事業(電算システム整備事業)

予算額： 32,642千円

外国人観光客等がスマートフォンなどの通信機器を使って情報発信や入手ができるよう、観光施設等にWi-Fi環境を整備し、観光客の利便性の向上を図ります。

(継続) 世界遺産保存整備事業

予算額： 207,684千円

世界遺産を構成する国指定文化財保存のための修理事業を行うとともに、登録後の来訪者受入れに向け、資産公開活用のための整備事業を実施します。

(新規) 世界遺産応援首都圏講演会開催事業(世界遺産登録推進事業)

予算額： 6,207千円

平成29年度の世界遺産国内推薦を目指し、首都圏において佐渡市と民間団体により、佐渡金銀山の価値を周知するための講演会を開催します。佐渡金銀山に関わる郷土芸能披露や文化財の活用をテーマとした講演会を開催することで、首都圏在住の方々からの世界遺産登録へのさらなる応援や交流人口の拡大を目指します。

(新規) 史跡佐渡金銀山遺跡ガイダンス施設整備事業

予算額： 50,524千円

佐渡金銀山の魅力と価値を広く周知するとともに、多くの人々が交流し、未来へとその価値を継承するための拠点として、また、資産への誘導や関連施設と連携し、来訪者ニーズに合わせた多様な情報提供を行うためのガイダンス施設を整備します。

(新規) 文化施設を活かした佐渡の伝統文化発信事業(佐渡学推進事業)

予算額： 4,791千円

市の文化施設を活用し、佐渡の貴重な文化を島内外の人々に広く発信することにより、文化の保存と継承を推進するとともに、市民の郷土愛の醸成につなげるため、史跡佐渡奉行所跡を活用した「佐渡民謡の祝祭」や「益田孝展・茶会」、新穂歴史民俗資料館を活用した「のろま人形上演会」の実施に向けた支援を行います。

(新規) 島民一丸となった環境美化活動推進事業

予算額： 69,442千円

「環境の島佐渡及び世界遺産にふさわしい佐渡」のイメージアップを図るため、幹線道路及び観光地周辺道路等の草刈り等の清掃活動を官民一体となって重点的に実施し、最高の「おもてなし」で観光客等をお迎えできる体制・環境を整備します。

(継続) 両津港・小木港クルーズ船受入施設整備事業(港湾一般経費)

予算額： 141千円

離島である佐渡にとって交流人口の拡大、観光振興の強化には重要港湾である両津港及び小木港の港湾機能のより一層の充実強化が必要であり、賑わい空間・親水空間の整備や近年寄港数の増えているクルーズ船の受入施設の整備を県と連携して進めます。

関連事業**(新規) 両津港開港150周年記念事業**

予算額： 3,882千円

平成31年1月の両津港開港150周年に向けて、両津港周辺で実施している事業や新潟市と連携を図りながら、佐渡の玄関口である「両津港」の周知・PRを進め、交流人口の拡大につなげていきます(記念事業は、H30～H31年度に実施予定)。

(新規) 新潟空港新潟港ターミナルアクセス改善事業(空港対策事業)

予算額： 5,600千円

新潟空港と新潟港佐渡汽船ターミナル間において、ミニライナー(乗車定員10人程度)を運行することにより、佐渡への誘客を促進します。社会実験として運行事業者が実施し、運行に伴う欠損額を助成します。

また、乗車アンケートを実施し利用動態を調査・分析します。

【3】交通ネットワークの充実

航路運賃の低廉化

(新規) 佐渡航路乗用車航送利用促進事業(航路対策事業)

予算額： 8,000千円

乗用車航送の拡大基調を維持するため、高速道路や旅行販売サイトとの連携を強化し、効果的な広告周知宣伝に取り組むことにより更なる輸送量の拡大を図ります。

(新規) 航路運賃低廉化事業(島民限定)(特定有人国境離島)

予算額： 759,086千円

佐渡は、本土から遠く離れ、交通に要する時間や費用の負担が大きいという条件不利性に鑑み、継続的な居住が可能となる環境を整備する観点から、島民の航路運賃をJR運賃並みまで低廉化する経費に支援することにより、島民の生活の安定及び福祉の向上を図ります。

交通空白地の解消

(新規) 島内交通実態調査事業(生活交通確保対策事業)

予算額： 1,000千円

バス停から離れた集落の住民を対象に通院・買物等の外出実態を把握するため、アンケート調査及び交通事業者や老人クラブ等へのヒアリングにより、当該集落に適した運行形態を設定し交通空白地域における運送の実施を目指します。

関連事業

(継続) 道路橋りょう改良舗装事業

予算額： 605,000千円

市民に身近な市道の改良で、生活道路としての利便性や安全・安心な道路環境の向上を図るほか、国、県道など主要幹線道路との交通ネットワークの充実で、交流人口拡大に向けた受入態勢を強化します。

(継続) 社会資本整備総合交付金事業(改築系)

予算額： 162,680千円

国からの交付金を活用し、市民に身近な市道の改良で、生活道路としての利便性や安全・安心な道路環境の向上を図るほか、国、県道など主要幹線道路との交通ネットワークの充実で、交流人口拡大に向けた受入態勢を強化します。

【4】佐渡活性化に向けた地域づくり

子育て支援の充実

(継続) ◎保育料2人目無料化事業

予算額： 88,065千円

保護者が働きながらも安心して子どもを預けられる環境整備と負担軽減を図るため、在園2人目以降の保育料無料化に加え、小学3年生までの兄弟がいる世帯の在園1人目の保育料無料化を継続実施します。

(継続) ◎幼稚園授業料減免・2人目無料化事業

予算額： 1,872千円

子育て家庭の経済的負担軽減のため、幼稚園授業料の減免額を拡大し、小学3年生以下の範囲において、最年長の子どもから数えて2人目以降の授業料を免除します。

(継続) ◎土曜日午後保育と病後児保育事業（公立保育所運営事業）

予算額： 12,454千円

保護者が働きながらも安心して子どもも預けられる環境を推進するために、土曜日午後の保育時間を市内5保育園で午後7時まで開所します。

また、基幹保育園として整備された金井保育園内の病後児保育室の利用促進を図り、子育て世帯の応援に努めます。

(新規) ◎児童発達支援事業

予算額： 12,945千円

保育園等巡回支援事業等で発見した発達気になる児童に対し、療育の場を提供するとともに、保護者、保育者に対して、個々の児童の特性を理解しながら適切な対応ができるよう指導支援に取り組みます。

(継続) (継続費) 両津湊・河崎地区統合保育園移転改築事業

予算額： 1,025,047千円

施設の老朽化及び耐震不足の施設環境整備に向けて、両尾、河崎、椎崎、湊保育園の統合整備を実施します（平成30年4月開園予定）。

(継続) 子育ての悩み解消事業（子育て支援対策事業）

予算額： 440千円

乳幼児期に祖父母世代が孫育てに積極的に参加してもらうために、ソフリエ講座や父親向けのパパシエ講座を開催し、乳幼児期におけるかわいい子ども、孫との関わり方や扱いを身につけてもらうことで、子育て世代保護者の仕事と子育ての両立支援を図ります。また、子育てに関する相談会も実施し、悩みの軽減に取り組めます。

(継続) 離乳食講習事業（すこやかな妊娠・出産事業）

予算額： 265千円

生後5か月の子を持つ保護者を対象に、自信を持って離乳食が始められるよう簡易な調理実習や育児相談の講習会を毎月1回実施します。

(継続) パパママセミナー事業（すこやかな妊娠・出産事業）

予算額： 245千円

概ね、妊娠6～7か月の妊婦とその夫に対し、安心して出産を迎えられるよう、出産に向けた準備（沐浴体験、父親の妊婦体験、おっぱいの準備、癒しの体操、妊娠中の栄養等）について教室を開設します。

(継続) 妊産婦・新生児訪問事業 (すこやかな妊娠・出産事業)

予算額： 1,856千円

妊産婦・新生児を対象に、助産師が家庭訪問を行い、出産や子育ての心配事を解消し、また、産後うつ
の予防に取り組み、安心して出産・育児ができる環境を整えます。

(継続) 特定不妊治療費補助事業 (すこやかな妊娠・出産事業)

予算額： 3,259千円

不妊に悩む夫婦に対し、妊娠・出産につなげる経済的負担の軽減を図るため、不妊治療費の助成と、通院
に要する船賃の助成を行います。

(継続) 子どもの医療費助成事業

予算額： 14,161千円

子どもの医療費助成について、保険診療のうち通院費1回530円(4回まで)の自己負担額を除く額と、
入院費の全額について、高校生卒業年齢までを対象に助成します。

(新規) 子どものむし歯有病率県下ワースト脱出特別対策事業 (う蝕予防事業)

予算額： 473千円

幼児期のむし歯有病率が県内市町村の中で最も悪いことから、乳幼児期からのむし歯予防のため、乳児健
診時や保育園、幼稚園に歯科衛生士を派遣し、乳幼児を持つ親に対し、歯の大切さやむし歯予防のための正
しい知識を浸透させるための歯科保健指導を行います。

佐渡版地域包括ケアシステムの構築

◎地域包括ケア推進事業【介護保険特別会計】
(拡充) (包括的支援事業(地域包括支援センター運営)、
在宅医療・介護連携推進事業、地域ケア会議推進事業)
【一般会計】(介護予防支援計画作成事業)

予算額： 136,186千円

地域包括ケアシステムの構築については、幅広く相談業務にあたる職員の確保と育成が必要であり、医
療・介護・福祉に関するあらゆる相談に対応できるよう、関係課や関係機関との連携を図ることで切れ目の
ないサービスを提供します。あわせて、可能な限り市民のワンストップサービス窓口としての役割を担う体
制を整備します。

また、地域包括ケア推進室の設置により、島内専門職の人材育成による医療・介護連携強化として、社会
福祉協議会からの出向に加え、医療法人や他の社会福祉法人との人事交流や認知症初期集中チームへの協力
体制の強化や地域包括ケアシステム構築のための生活支援体制の整備を図ります。

(拡充) ◎生活支援体制整備事業【介護保険特別会計】

予算額： 6,108千円

地域包括ケアシステムでは、地域の自主性や主体性に基づき、地域の特性に応じて作り上げることが必要
なため、生活支援コーディネーター(地域支え合い推進員)の配置により、地域資源の開発やそのネット
ワーク化などを行い、生活支援・介護予防サービスの体制整備を行います。

また、元気な高齢者の活躍環境づくりや、定期的な情報の共有・連携強化の場を設置して、各圏域での対
応を図ります。

(新規) ◎医療・介護・福祉の人財育成事業

予算額： 45,530千円

市内の専門学校に通う市外出身者の学生に対する学校運営者と協力した支援、市内の各施設に就職した者
への支援、各資格取得に必要な経費の一部助成等を行い、市内医療機関、介護高齢福祉施設及び児童福祉施
設における専門職の人財の育成と確保を推進します。

また、看護師をはじめとした医療技術者の確保のため、養成校卒業後に佐渡市の医療機関に従事する意志
のある学生に対し、入学金、授業料の全額と一定の月額を奨学資金として無償で貸与します。

(継続) 認知症支援施策推進事業【介護保険特別会計】 (認知症総合支援事業、一般介護予防事業、任意事業)	予算額： 16,886千円
---	---------------

認知症の方が住み慣れた地域で安心して生活できる体制の整備と、認知症患者を抱える家族への支援体制の構築を図るため、「もの忘れ相談、認知症カフェ、認知症サポーター養成講座、サポーターステップアップ講座」の実施を行い、認知症に対する理解や地域での見守り体制の構築を図ります。

また、認知症サポート医、関係機関との連携強化による「初期集中支援チーム」での認知症の人や家族への支援体制を図ります。

認知症予防対策として、「和太鼓」を使った認知症予防の拡大と栄養面での認知症予防の推進を図ります。

元気で魅力的な地域づくり

(拡充) ◎若者定住促進事業（交流居住・定住促進対策事業）	予算額： 20,248千円
--------------------------------------	---------------

若者の移住を進めるため、首都圏での移住者セミナーやモニターツアーの開催、空き家を活用した定住体験住宅の整備・貸出など来島を促す各種施策を展開するとともに、「佐渡UIターンサポートセンター」を開設し、移住に向けた支援体制を強化拡充します。

(新規) ◎新規就農者等受入体制整備事業【再掲】	予算額： 37,523千円
---------------------------------	---------------

(新規) ◎大学等と連携した地域活性化実証事業（地域の活力再生事業）	予算額： 2,500千円
---	--------------

元気で魅力的な地域づくりを推進するため、地域と大学等が連携し、市の施策推進の後押しとなる長期的な活動を実施する場合、島内二次交通費等相当額の負担を応援する新たな仕組みを構築します。

(継続) 地域活動支援事業（地域の活力再生事業）	予算額： 5,404千円
---------------------------------	--------------

過疎・高齢化の進む地域に地域活動支援員を配置し、行政と住民のつなぎ役として地域活動の支援を行い、持続可能なコミュニティの形成を推進します。

また、地域コミュニティの維持や活性化など、地域課題の解決策の推進にあたり、広く意見等を求めるため、地域振興推進会議を開催します。

(新規) 佐渡アイランドサポーター交流推進事業 (交流居住・定住促進対策事業)	予算額： 16,949千円
--	---------------

佐渡準市民制度を見直し、島外に居住する本市出身者や佐渡に興味を持つ方々（佐渡アイランドサポーター）との交流を進めながら、佐渡の魅力を発信してもらうことにより、さらなるサポーターの獲得につなげます。

あわせて、サポーターに来島を促すとともに、交流から移住・定住につなげます。

(拡充) 元気な地域づくり支援事業	予算額： 42,260千円
--------------------------	---------------

個性豊かで活力ある地域づくりを推進するため、地域活性化の拠点となる支所等が実施する元気な地域づくり支援事業を拡充し、地域イベント等の支援体制を強化します。

(拡充) 地域おこし協力隊活用事業（地域の活力再生事業）	予算額： 59,048千円
-------------------------------------	---------------

地域おこし協力隊の人材の向上を図るため、協力隊の募集に合わせ、新たにお試しインターンシップを実施し、事前に地域のことを知る機会を創り、地域に溶け込みやすい環境づくりを行うことで、着任時の不安軽減につなげます。

(拡充) 地域おこし協力隊起業支援事業(地域の活力再生事業)

予算額: 2,047千円

協力隊が任期終了後に市内で起業するにあたり、起業に要する経費の一部を支援することにより定住につなげます。

未来につながる人材の育成と確保**(継続) ◎キャリア教育(小学校総合学習支援事業)**

予算額: 9,763千円

佐渡の自然、歴史、文化を学ぶ佐渡学や地域産業学習を推進するため、佐渡市教育委員会のキャリア教育の基礎作りとして、独自に作成した教材を活用し、キャリア教育プログラムに取り組みます。また、地域人材を活用して、深く郷土を学べる環境を作り、郷土愛を育みます。

(継続) ◎キャリア教育(中学校総合学習支援事業)

予算額: 9,391千円

佐渡の自然、歴史、文化を学ぶ佐渡学や地域産業学習を推進するために地域人材を活用して、深く郷土を学べる環境を作り、郷土愛を育みます。

職場体験の充実を図るため、全校でマナー講習を実施する一方、課題解決型職場体験プログラムの作成に向けて関係各課、高等学校、企業等との連携をより強化します。

(継続) ◎学生向け奨学金等支援事業(奨学金貸与事業)

予算額: 36,722千円

経済的な理由により修学困難な者の支援を通して、教育の機会均等を図るとともに、本市の発展に資する有能な人材を育成するため、奨学金を無利子で貸与します。

(継続) ◎学生向け奨学金等支援事業(がんばる若者支援事業)

予算額: 11,963千円

小木出身の堀口様からのご寄附を原資として基金を設置し、誠実で豊かな人間性に基づいた、社会に貢献する人材の育成支援を行い、市勢の発展に寄与する人材を育成するため、返還不要の奨学金を支援金として支給します。

(継続) ◎中小企業人材力向上支援事業(企業支援対策事業)

予算額: 5,000千円

市内の中小企業が行う人づくりを支援するため、資格取得や知識・技術を向上させる研修会に参加する際の経費の一部を補助します。特に、離島のハンディキャップである航路運賃や宿泊料について支援を拡充します。

(継続) グローバル人材育成事業

予算額: 1,225千円

市内の中学生・高校生と外国人との交流活動等を推進して、佐渡の魅力を情報発信するグローバルな人材を育成します。

(継続) 学校・家庭・地域の連携促進事業(社会教育事業)

予算額: 2,145千円

学校・家庭・地域が連携・協力しながら学校行事に取り組み、地域社会全体で子どもたちの教育を支援します。

(継続) 男女共同参画推進事業

予算額: 1,483千円

佐渡市内における女性の働き方とワークライフバランスの現状を調査した上で、男女が平等に働き続けることができる就業環境整備づくりを検討します。

関連事業

（新規）基幹相談支援センター事業

予算額： 4,731千円

地域における障がい福祉に関する中核的な総合相談の拠点を担う「基幹相談支援センター」を設置し、相談支援体制の充実強化を図ります。

（新規）医療連携推進事業（医療推進一般経費）

予算額： 2,582千円

後期高齢者の健診情報を連携するための、さどひまわりネットシステム利用料を負担し、情報連携により被保険者の状態に合わせた利便性の高い施設での医療介護サービスの提供と効果的な保健・栄養指導につなげ、同被保険者の健康増進を図ります。

（新規）障害者就労支援事業

予算額： 604千円

障がい者の実習への手当支給及び実習を受け入れる事業所（農家舎）等への協力費の交付等により、一般企業及び農業分野等を含め障がい者の職場実習機会を拡大し、就業の促進を図ります。
また、市民等の障がい福祉施設授産品購入の促進を図ります。

（継続）住環境整備支援事業

予算額： 81,549千円

既存の住環境を将来にわたり後世へ引き継ぐことにより空家化の未然防止を図るとともに、三世同居の推進や高齢者のみ世帯への支援等を行うことを目的として、住宅リフォームを行う場合に要する経費の一部を補助します。

（新規）空家再生等推進事業（空家対策事業）

予算額： 20,160千円

安全安心なまちづくり及び住環境の改善を図るため、これまでの木造危険廃屋の解体撤去に対する支援に加えて、現に使用されていない非木造の危険建築物を解体撤去しようとする団体に対し、当該解体撤去に要する経費の一部を補助します。

（新規）結婚新生活支援事業

予算額： 7,200千円

新規に結婚する世帯所得340万円未満の若者世帯に対し、家賃等を支援します。

（継続）ジオパーク推進事業

予算額： 26,685千円

貴重な地質資産を保全するため、環境に考慮した受入整備を進めます。
親子を対象にしたジオ体験、学校等での出前授業、市民向け講座、ガイドの養成など幅広い教育活動を通して郷土愛の醸成に努めます。地域説明会や他の集落との交流会を通して住民が主体となったジオパークづくりを進め、地域振興と交流人口の拡大につなげます。
また、今年度実施される再認定審査に向けた取組を進めます。

【5】災害に強い島づくり

組織力の向上と人材育成

(拡充) 地域防災リーダースキルアップ事業 (災害に強い島づくり事業)	予算額： 509千円
---	------------

地域防災リーダーとして、さらなる知識向上を図るために、地域内危険箇所確認訓練、図上訓練、避難所設営訓練など、スキルアップを目指した研修を行います。

体制整備

(新規) 地域の拠点施設等整備支援事業(公民館施設管理事業)	予算額： 25,000千円
---------------------------------------	---------------

地域防災計画上の避難所に指定している施設の修繕・改修等に要する経費の一部を補助します。

(継続) 老朽管更新事業【水道事業会計】	予算額： 636,645千円
-----------------------------	----------------

国の交付金事業を活用して経年劣化した老朽管路を更新することにより、災害に強い水道の構築を進めるとともに水道水の安定供給を図ります。

減災対策

(継続) 耐震診断改修事業	予算額： 9,462千円
----------------------	--------------

民間の木造住宅又は多数の者が利用する一定規模以上の建築物について、耐震診断、耐震設計又は耐震改修を行う場合に要する経費の一部を補助します。

(継続) 社会資本整備総合交付金事業(橋梁等の定期点検及び修繕計画策定)	予算額： 30,500千円
---	---------------

道路重要構造物(橋、トンネルなど)に対する5年に1度の定期点検(近接目視・打音)を実施し、未然の第三者被害を防ぐほか、これに基づいて計画的な施設の長寿命化修繕計画の策定に活用していきます。

(継続) 社会資本整備総合交付金事業(橋梁・舗装・その他修繕)	予算額： 147,500千円
--	----------------

「道路ストック総点検」及び5年に1度の「重要構造物の定期点検」結果に基づく施設の長寿命化修繕計画に沿って、社会資本整備総合交付金を活用した維持補修事業を促進し利用者の安全・安心を確保します。

【 6 】その他の事業

行政改革

(新規) 電子決裁システム・旅費システム導入事業 (総務一般経費) 予算額： 6,992千円

庁内事務のペーパーレス化や事務効率を向上させるため、電子決裁システム及び旅費システムを導入します。

**(拡充) ICT技術を活用した窓口サービス向上事業
(戸籍住民基本台帳事務事業)** 予算額： 19,739千円

市民の皆さまへの窓口申請の負担軽減のため、住民票や印鑑証明は、タブレット端末による簡単な申請書作成を提供し、申請から発行までの待ち時間の短縮化などの窓口業務を改善し、市民サービスの向上を図ります。

その他

(新規) 温泉を活用した地域活性化事業 (温泉・地域活性化事業) 予算額： 26,288千円

温泉を核に民間と地域が連携し、温泉資源(施設)を活用した健康づくり、地域交流の活性化、観光交流等を民間主導で展開し、地域活性化が図れるよう、温泉事業者が企画・実施する地域振興事業に対する補助、高齢者の温泉利用を促進するための入浴補助など、温泉事業者と利用者に対する支援を実施します。

(継続) しまびとジュニア支援事業 予算額： 12,376千円

妊娠期から概ね30代までの若者に関する総合相談窓口を担い、相談内容に応じて関係機関へ支援をつなぐことにより、各分野が連携を図りながら、一人ひとりの成長過程に応じた切れ目のない支援に取り組めます。

(継続) 障害者外出支援事業 予算額： 26,217千円

重度心身障がい者の外出に係るタクシー利用料や、心身障がい者の就労支援施設等への通所に係るバス利用料の一部助成を行います。また、人工透析で通院医療を受ける方等の通院に係る交通費の一部助成や、精神科病院訪問看護利用に係る交通費の一部助成を行い、経済的負担の軽減を図ります。

(継続) 地域生活支援事業 予算額： 57,739千円

障がいの理解促進啓発事業、障がい者等からの相談に対応し必要な情報提供を行う事業、日常生活用具の給付又は貸与、成年後見制度の利用に要する費用を支給する事業、また、成年後見制度の利用支援及び普及啓発を行います。そのほか、聴覚障がいのため意思疎通に支障のある方を支援するため、手話奉仕員等を派遣します。

(継続) 生活困窮者自立支援事業 予算額： 19,154千円

生活困窮者自立支援法に基づき、生活困窮者自立相談支援事業として自立相談支援事業、家計相談支援事業、就労準備支援事業、学習支援事業を実施し、生活保護に至る前の生活困窮者への相談支援を行います。

(継続) 救急救命対策事業

予算額： 5,275千円

救急医療の高度化等に対応するため、救急救命士を育成するとともに、救命率向上を図るため救急救命士が行う応急処置の知識、技術を医学的観点から維持・向上させる体制の整備を図ります。また、普通救命講習を通じて応急手当の普及啓発を行います。

(新規) 本庁舎改修事業

予算額： 32,000千円

現庁舎を可能な限り活用し、また防災拠点としての機能を充実させるため、耐震調査及び大規模改修の設計を行います。

(継続) (継続費) 支所・行政サービスセンター庁舎整備事業

予算額： 804,862千円

地域力の向上及び地域の活性化や発展、並びに地域の防災拠点として機能する行政サービスセンターの改築工事を行います。

(新規) (継続費) 両津支所・公民館・図書館建設事業

予算額： 453,900千円

地域力の向上及び地域の活性化や発展、並びに地域の防災拠点として機能するよう、支所・公民館・図書館の複合施設を建設し、隣接する佐渡島開発総合センターと一体的に整備します。

(継続) 市道環境保全事業(高齢化集落支援)**(安全・安心まちづくり事業)**

予算額： 50,000千円

住民の半数以上が65歳以上の集落(高齢化集落)に対し、高齢化で実施が難しくなった道普請(草刈り、側溝清掃)などのコミュニティー活動支援策として、10世帯未満の集落は30万円、10世帯以上の集落は50万円を上限として、地域の要望に沿って市道や河川等の生活環境保全を地域が指定する業者に発注して実施します。

(継続) 安全・安心まちづくり事業(地域対策)**(安全・安心まちづくり事業)**

予算額： 130,000千円

道路や河川に関する集落要望を基に、市民生活に身近で比較的小規模な工事を、地域貢献地元業者等に発注することで、地域の継続的な雇用を確保するほか、集落の安全安心な生活環境を確保します。

教育関係事業

【1】学校教育の推進

(継続) キャリア教育(小学校総合学習支援事業)

予算額： 9,763千円

佐渡の自然、歴史、文化を学ぶ佐渡学や地域産業学習を推進するため、佐渡市教育委員会のキャリア教育の基礎作りとして、独自に作成した教材を活用し、キャリア教育プログラムに取り組みます。また、地域人材を活用して、深く郷土を学べる環境を作り、郷土愛を育みます。

(継続) キャリア教育(中学校総合学習支援事業)

予算額： 9,391千円

佐渡の自然、歴史、文化を学ぶ佐渡学や地域産業学習を推進するために地域人材を活用して、深く郷土を学べる環境を作り、郷土愛を育みます。
職場体験の充実を図るため、全校でマナー講習を実施する一方、課題解決型職場体験プログラムの作成に向けて関係各課、高等学校、企業等との連携をより強化します。

(継続) グローバル人材育成事業

予算額： 1,225千円

市内の中学生・高校生と外国人との交流活動等を推進して、佐渡の魅力情報を発信するグローバルな人材を育成します。

(拡充) 学校司書配置事業(小学校教育振興事業)

予算額： 8,752千円

図書の保存整理、修繕、展示、飾り付け等、学校図書館の運営管理の改善及び向上を図り、児童・生徒の利用を一層促進するため、学校司書を増員します。

(拡充) 学校司書配置事業(中学校教育振興事業)

予算額： 11,752千円

図書の保存整理、修繕、展示、飾り付け等、学校図書館の運営管理の改善及び向上を図り、児童・生徒の利用を一層促進するため、学校司書を増員します。

(継続) 幼稚園授業料減免・2人目無料化事業

予算額： 1,872千円

子育て家庭の経済的負担軽減のため、幼稚園授業料の減免額を拡大し、小学3年生以下の範囲において、最年長の子どもから数えて2人目以降の授業料を免除します。

(継続) 総合教育センター事業

予算額： 10,542千円

学力向上のため、学力検査やWEB配信集計システムによる学力診断を行い、その結果を分析し、研修会の開催、指導主事による学校支援訪問を行います。
また、特に課題のある数学及び英語の学力向上を目指し、指導者の授業力向上に努めます。

(継続) 心の教育支援事業

予算額： 17,440千円

不登校児童生徒対策として、心の健康チェックアンケートを小中連携校を除く全学校で実施し、不登校傾向を示す児童生徒の早期発見、即時対応に努めます。
現在、不登校となっている児童生徒へは、適応指導教室、不登校児童生徒訪問指導員の活用、関係機関との連携をより一層強化します。

(継続) (継続費) 相川小学校屋外環境整備事業

予算額： 155,090千円

相川小学校のプール建設とグラウンド整備を行い、安全・安心な教育環境を整備します。

【2】社会教育の推進

(新規) 文化施設を活かした佐渡の伝統文化発信事業(佐渡学推進事業) 予算額： 4,791千円

市の文化施設を活用し、佐渡の貴重な文化を島内外の人々に広く発信することにより、文化の保存と継承を推進するとともに、市民の郷土愛の醸成につなげるため、史跡佐渡奉行所跡を活用した「佐渡民謡の祝祭」や「益田孝展・茶会」、新穂歴史民俗資料館を活用した「のろま人形上演会」の実施に向けた支援を行います。

(新規) 地域の拠点施設等整備支援事業(公民館施設管理事業) 予算額： 25,000千円

地域防災計画上の避難所に指定している施設の修繕・改修等に要する経費の一部を補助します。

(継続) 学校・家庭・地域の連携促進事業(社会教育事業) 予算額： 2,145千円

学校・家庭・地域が連携・協力しながら学校行事に取り組み、地域社会全体で子どもたちの教育を支援します。

(継続) ジオパーク推進事業 予算額： 26,685千円

貴重な地質資産を保全するため、環境に考慮した受入整備を進めます。
親子を対象にしたジオ体験、学校等での出前授業、市民向け講座、ガイドの養成など幅広い教育活動を通して郷土愛の醸成に努めます。地域説明会や他の集落との交流会を通して住民が主体となったジオパークづくりを進め、地域振興と交流人口の拡大につなげます。
また、今年度を実施される再認定審査に向けた取組を進めます。

(新規) 佐渡中央文化会館整備事業 予算額： 81,130千円

市の芸術・文化振興の拠点として、市民が集い親しまれる会館を目指すため、佐渡中央文化会館大規模改修の実施設計委託を行います。

(新規) 平スキー場整備事業(体育施設整備事業) 予算額： 164,565千円

冬期間の体育施設として、平スキー場にペアリフトの設置及び管理棟等を整備し、学校体育活動でのスキー体験を積極的に取り入れることで、子供たちの運動能力の向上を目指します。
また、多世代が集う交流の場として、幅広い年齢層の健康増進や冬期間における佐渡の活性化を図るとともに、交流促進にもつなげます。

(拡充) 図書館・図書室の運営均一化(図書館施設管理事業) 予算額： 26,521千円

図書室の利用者サービスの向上を図るため、専任職員の配置と土日開館を実施します。

**(継続) 佐渡博物館 佐渡ゆかりの人間国宝4人展開催事業
(博物館・資料館管理運営事業)** 予算額： 1,599千円

佐渡博物館の企画展として「佐渡ゆかりの人間国宝4人展」を開催し佐渡にゆかりのある人間国宝保持者の美術・工芸作品を広く発信します。

また、作品図録集を作成し頒布することにより、入館者のリピーターにつなげるとともに、博物館の資料として今後の調査研究に活用します。

7. ふるさと島づくり寄附金充当事業

1. 佐渡金銀山の世界遺産登録応援コース

単位:千円

事業名	事業費
世界遺産登録推進事業	40,031
世界遺産普及啓発・情報発信事業	8,794
世界遺産保存整備事業	207,684
史跡佐渡金銀山遺跡ガイダンス施設整備事業	50,524
小計	307,033

2. 島の未来を拓く人づくり応援コース

事業名	事業費
グローバル人材育成事業	1,225
小学校教育振興事業	29,754
小学校総合学習支援事業	9,763
中学校教育振興事業	26,543
中学校総合学習支援事業	9,391
学校・家庭・地域の連携促進事業	2,143
小計	78,819

3. トキと暮らす環境の島づくり応援コース

事業名	事業費
新エネルギー導入事業	11,786
環境基本計画推進事業	2,654
環境教育・環境学習推進事業	697
生物多様性戦略推進事業	26,599
トキ保護推進事業	10,305
トキ生息環境再生事業	10,540
トキ政策推進事業	3,155
小計	65,736

4. 魅力的な温泉の島づくり応援コース

事業名	事業費
温泉管理運営事業	48,218
温泉・地域活性化事業	26,288
小計	74,506

再生紙を使用しています。

古紙リサイクルにご協力をお願いします。

リサイクルの際はホッチキス針の除去についてご協力をお願いします。